

# 令和3年度 年間授業計画

都立第一商業高等学校

教科・科目	数学・数学 I	単位数	2	対象学年	2学年
教科書	第一学習社 新編数学 I	教科担任		亀谷 城田 萩原	
使用教材	ネオパル(第一学習者)				

## 1 目標

数学と人間との関わりや社会生活において数学が果たしている役割について考え、数学に関する興味・関心を高める。また、数学を学習することを通じて考える能力を伸ばし、ものごとに諦めずに取り組む意識を育てる。さらに基本の計算等の定着をはかる。

## 2 学習内容と学習上の留意点

学期	単元	指導内容	具体的な指導目標	学習上の留意点	予定 時
1 学期	3章 2次関数 2節 2次方程式・2次不等式	2次方程式の解 2次関数のグラフとx 軸の共有点 2次不等式	2次関数のグラフとx軸との共有点 の座標を求め、2次不等式の解を 求めることができる。	2次関数とグラフの位置関係 をしっかりと把握させる。	12
	2章 集合と論理 1節 集合と論理	集合 命題 証明法	集合の要素を求め、要素の個数、 和集合、補集合などさまざまな集 合を求めることができる。	数学的思考を活用できるよ うにする。	12
2 学期	4章 図形と計量 1節 三角比	三角比 三角比の利用 鋭角の三角比の相 互関係	鋭角の三角比を理解し、三角比 の値を求め、利用できるように指 導する。	三角比の意味をしっかりと理 解させる。	14
	4章 図形と計量 1節 三角比 2節 図形の計量	鈍角の三角比 正弦定理 余弦定理 三角形の面積 正弦定理と余弦定理 の利用	鈍角の三角比の値を求め、正弦 定理、余弦定理を利用できるよ うになる。	定理の意味を理解し活用さ せる。	14
3 学期	5章 データの分析 1節 データの分析	データの整理 代表値 データの散らばり データの相関	データから様々な情報を読み取 り、整理することができるよ うになる。	それぞれのデータのつなが りを把握できるようにする。	18

配当時間は一応の目安であり若干の増減はある。  
2クラス3展開(基礎、標準、発展)の習熟度別授業を行っていく。

## 3 授業を受ける上での注意

積み重ねの学習が重要となるので、予習、復習を必ずおこなうようにする。  
また数学的思考能力を高めるために、「なぜ？」という疑問を常にもてるようにする。

## 4 評価の観点・方法

定期考査・その他のテスト等の点数と提出物等を含む平常点を合計します。さらに授業に取り組む姿勢が重要です。  
これらを総合して評価します。